

## 21 鶴ヶ城公園 (会津若松市)



夜、アオバズクがホウホウと鳴いたら、朝、ケヤキの木を1本1本見て行くと金色の目にお目にかかる。

冬、お城に集ってくるのはイカルの集団とカラ類、それにアオゲラ。サクラの芽をついばむので迷惑なウソ。お堀ではカルガモの大群にまじって猪苗代から遊びに来るオナガガモ、マガモ、時にはヨシガモ、コガモ。その中を鋭く一直線に飛ぶカワセミなどが見られる。土手のケヤキの木の下で落葉をけちらして餌をついばむイカル、シメ、マヒワの混群を見たこともある。また、ゴイサギはいつでも北東の堀のそばの木にいる。

### 環 境

会津若松市の市街地、東南の一角にあり、築城後600年たっているのでケヤキや、マツ、スギ、サクラをはじめエノキ、コブシなどの大木も多い。

ちょうど会津盆地の中に浮かぶ島のように見える。1年を通じて色々な鳥類がいるが、春や秋の渡りの季節には珍鳥が2~3日滞在したりする。11月になると盆地内のカルガモがお堀に集ってきて5000羽を越える集団を作る。

### 季 節

春、渡りの季節。キビタキ、アカハラがお城の樹木に滞在して良い声でさえずる。樹洞をさがすオシドリペアがいたりして、びっくりしたことも何回もある。本丸の杉の穴にコムドリが入りし、三の丸土手の梅林にはメジロの群れ。キリリコロロと春を告げるカワラヒワ。桜満開のお城ではアカマツのてっぺんでトビが巣を作り、ケヤキの木にはハシボソガラスが巣を作っていたり、花見客がうるさいので気をもんでいた。フクロウがカラスに追われて、サクラに飛び込んだりしている。

### 交 通

JR磐越西線会津若松駅からバス15分、「鶴ヶ城北口、南口、または会津体育館前」下車徒歩5分。無料駐車場は西出丸と三の丸にある。

